



第85号

# レッツスポーツ!!

## Let's Sports!!

平成20年9月1日  
発行  
財団法人 稚内市体育協会  
会長 門間 松美  
〒097-0027 稚内市富士見4丁目  
稚内市総合体育館内  
(財) 稚内市体育協会事務局  
TEL28-1111/FAX28-1112  
E-mail: taikyo@wakkanai-sports.or.jp  
URL http://www.wakkanai-sports.or.jp

# 青少年の競技力向上と街の活性化を期待して

## 合宿誘致事業の推進



財団法人稚内市体育協会と市が一昨年  
から進めてきた合宿誘致事業は、2年連  
続となる、プロバスケットボールチーム  
「レラカムイ北海道」を皮切りに、今後  
企業や大学スポーツクラブの合宿が予定  
され「スポーツ合宿の里稚内」が本格的に  
始動しています。  
国道内トッププレーヤーのプレーを直

### 稚内スポーツ振興協 賛会が支援メニュー の魅力アップ

体育協会の事業に資金的  
支援を行う「稚内スポーツ  
振興協賛会」では、本事業  
の助成額を今年度から倍増  
することで、メニューの魅  
力アップをはかりました。

これにより、最大のネット  
クとなっている稚内までの  
交通費の軽減が図られるな  
ど、合宿を検討している団  
体の背中を押すことに大き  
く貢献することとなりました。

### 市の受け入れ態勢も 万全

稚内市教育委員会でも  
総合体育館のフロアーをは  
じめトレーニング器具の整  
備と充実(本紙6月号で紹  
介)するほか、歓迎の懸垂  
幕を市庁舎に掲げるなど、  
官民一丸となった誘致と歓  
迎ムードを盛り上げていま  
す。

に見ることや、合宿中に実施されるクリ  
ニック(講習会)によって、地元青少年の競  
技力向上が図られるほか、チームやファ  
ンなどの滞在による流動人口は観光客と  
同様の経済効果が期待されます。  
今号では、過日実施された「レラカムイ  
北海道」と、これから行われる団体を紹介  
いたします。

### ノッポ集団



「レラカムイ北海道」

8月11日から6日間に亘  
り行われた「レラカムイ北  
海道」の合宿では、現在2  
人の身長2mを超える選手  
をはじめ、平均1m90cmの  
ノッポ集団によるパフォーマ  
ンスは迫力に溢れ、公開練  
習を見に来た市民や市外か  
ら訪れたファンから、その  
スピード、テクニク、豪  
快なプレー(特にダンク  
シュート)などに驚きと感

嘆の拍手が巻き起こる一幕  
もありました。  
また、13日に行われた  
「クリニック」には、地元  
の小中高生およそ100人が参  
加し、東野ヘッドコーチほ  
か全選手からきめ細かな指  
導を受けたほか、最後には  
憧れの選手にサインをもら  
うなど有意義な日となりま  
した。

### 今後予定されている合宿

2月と6月に道内外で実施した誘致のための要  
請行動(キャンペーン)の成果として、この後、  
次の3団体の合宿が予定されています。

#### 【札幌大学バレー ボール部(男子)】

道内大学バレーボールの  
強豪、札大男子バレーボー  
ルチーム15人が9月12日か  
ら15日までの間、北星学園  
大学体育館(若葉台)  
《地元対象の講習会は9月  
14日》

#### 【日産自動車 卓球部(男子)】

卓球の日本リーグで常に  
上位の成績を残している  
「日産自動車」は、9月16  
日から23日までの間、総合  
体育館体育室(富士見4)  
《地元対象の講習会は9月  
21日》

#### 【札幌大学バスケット ボール部(男子)】

道内大学の強豪、札大男  
子バスケットボール部20人  
が、来年3月に総合体育館  
アリーナ(富士見4)  
《地元対象の講習会は未  
定》

#### クリニック(講習会) 参加のすすめ

合宿誘致の際の条件とし  
て行われるクリニック(講  
習会)は、青少年の競技力  
向上を期待して体育協会が  
本事業を実施する最大の目  
的 です。  
是非、おのおのの指導者  
や選手によるクリニックで、  
チームおよび個人のレベル

#### 公開練習を ご覧ください

合宿中は、密室状態の環  
境の中で、集中した練習が  
行われるため、会場内へ入  
ることはできません。  
日程の一部に「公開練  
習」の機会を決めていただ  
き、地元紙等でお知らせし  
ますので、ルールやマナー  
を守ってご覧下さるようお  
願いいたします。

## 友好都市スポーツ交流 一年ぶりの再会に ますます深まる友情と絆



たようです。  
滞在中のサツ  
カー交流はもちろ  
んのこと、はじめ  
てのジギスカン、  
蕎麦打ち、イカの  
一夜干し作り、汗  
を流すなど最北の  
暮らしや文化を体  
験し、8月12日には  
全員元気に石垣へ  
帰島しました。  
滞在中の企画運  
営に尽くしてくれ  
たスポーツ少年団  
リーダー会の皆  
さん、そして、  
快く受け入れを  
してくださった  
ホストファミ  
リーの皆様あり  
がとうございま  
した。

友好都市・沖縄  
県石垣市とのス  
ポーツ交流が14回  
目(稚内市受け入  
れは7回目)とな  
る今年、8月8  
日から12日までの  
4泊5日の日程で  
行われ、昨年の派  
遣に対する、サツ  
カースポーツ少年  
団員が一年ぶりの  
再開と、家族によ  
る受け入れ交流と  
なりました。  
気温30度を超え  
る沖縄から、  
肌寒さと強風  
の中での交流  
となりました  
が、ホスト  
ファミリーと  
の生活で、団  
員同士の友情  
が更に深まっ